

エスディーゼーズ
「SDG s」
持続可能な開発目標



国連が決めた2030年までに世界の人々が達成しなければならない17の目標

みなさんは「SDG s」という言葉を聞いたことがありますか？最近では、テレビやSNSで目にすることも増え、3年生は社会の授業で勉強したこともあり興味を持っている人が多く、保健室で色々な想いを話してくれました。SDG sは、「誰一人取り残さない」世界の実現を目指しており、17のゴール（目標）と169のターゲット（各目標を達成するための具体的な考え方や対策）があります。全校生一人一人が、これらについて考えてみませんか？

17のゴール（目標）



保健室で大好評の2冊を紹介します！



これらの本を読んで、私自身、ものの選び方（食べ物・服・生活用品等）や生き方が変わりました。「大事なものは分かるけど、何を換えればいいのか分からない」と思っている人や、子ども達の幸せを願う保護者のみなさまにもおすすめの本です。

一人の100歩より、100人の一歩

保健部では2年前から、「コンタクトレンズの空ケースを回収」しています。この活動は、ゴミをゴミとせずリサイクルすることでプラごみを削減したりし、リサイクルすることで得られる収益を日本アイバンク協会に寄付したりしています。そして、今年から新たに「使い捨てカイロの回収」も始めました。カイロをリサイクルして世界の水をキレイにするために取り組んでおられる会社へ送ります。

（すでに50kg以上集まっています！）

「2030年までとか無理」「今さら行動しても」「自分一人が行動しても変わらない」という声も聞きます。

世界や地球の課題を知ること、悲しく苦しい気持ちになるかもしれませんが、でもね、「それでもなお」行動するのは、「できること」「できそうなこと」を見つけて、やってみるのです。そんな時、正直、一人で100歩はしんどいです。だから、100人の一歩。全校生414名の一歩が大きいと思います。みんなが生きる数十年後のためにも「今」できることから行動しませんか？

